

IPO銘柄 Heartseed (219A・グロース)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
219A	100株	公募：180.17万株 売出：0.00万株（OA27.02万株）	1,110円～1,160円 （－）	SMBC日興証券



重症心不全患者を対象とした再生医療等製品を手掛ける

■事業内容

重症心不全患者を対象とした再生医療等製品を手掛ける。iPS細胞由来の心筋細胞の微小組織を心臓に移植する治療法である心筋再生医療を確立。臨床開発パイプラインは、他家iPS細胞由来心筋球を開胸手術下で移植する「HS-001」、カテーテルで移植する「HS-005」があり、免疫拒絶の起きない自家iPS細胞を用いた「HS-040」へ展開させていく計画。第1/2相治験「LAPiS試験」で5月末時点、5例の患者に投与。虚血性心疾患を原疾患とする重症心不全の患者を対象に、冠動脈バイパス手術時に投与し、低用量5例、高用量5例を組み込む治験デザインとなっている。医薬品事業の単一業態。

■特徴

福田恵一社長は、1999年に骨髄間葉系幹細胞から心筋細胞の分化誘導に世界で初めて成功して以降、世界の再生心筋領域を長らくリードしてきた。他家iPS細胞由来心筋球による心筋再生医療の海外展開を視野に入れ、2021年5月に、デンマークのノボノルディスクと、全世界を対象とする独占的技術提携・ライセンス契約を締結している。

アナリストコメント

■定量分析

24年10月期の非連結経常損益は17億9,800万円の赤字を計画する。前期実績は14億5,600万円の赤字だった。研究開発費用の負担が大きく、赤字が継続。今期は第1四半期に開発進ちょくに伴うマイルストーン収入があった。

■定性分析

iPS細胞由来の治療製品の開発を進める再生医療ベンチャーとして注目を集める。グロース市場ではバイオ株人気が高まっており、またIPOマーケットへの投資家の関心も強まっていることから、短期資金を集める可能性がある。

■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は24億円。特段の軽量感はなく、既存株主にベンチャーキャピタルが多いことから圧迫感も強い。既存株主に掛かるロックアップ条項は、公開価格の1.5倍で解除される。

（小泉 健太）

■類似企業

Heartseed (219A・グロース)	予想PER 一倍 (仮条件上限)
クオリプス(4894・グロース)	予想PER 一倍
ケイファーマ(4896・グロース)	予想PER 一倍

■引受証券

SMBC日興証券、SBI証券、野村證券、楽天証券、松井証券、マネックス証券、極東証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常損益 (百万円)	前年比 (%)	最終損益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
22年10月期(実績)	499	▲69.5	-1,410	赤拵	-1,412	赤拵	-129.0	0.00
23年10月期(実績)	344	▲30.9	-1,456	赤拵	-1,473	赤拵	-106.8	0.00
24年10月期(会社予想)	153	▲55.6	-1,798	赤拵	-1,798	赤拵	-109.1	0.00

※23年9月に株式分割（1株→800株）を実施。22年10月のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
22年10月期	24,033	4,936	4,727	50	-218.8	95.5	—
23年10月期	20,195,200	5,719	5,269	50	-353.3	91.9	—

※22年10月のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	福田 恵一	3,200,000	15.09
2	SBI Ventures Two(株)	2,236,800	10.55
3	Angel Bridge Deal-by-Deal Fund5号(株)	1,890,400	8.92
4	SBI AI&Blockchain投資事業 有限責任組合	1,539,200	7.26
5	秋山 琢己	1,120,000	5.28
5	古川 俊治	1,120,000	5.28
7	河西 佑太郎	800,000	3.77
8	Astellas Venture Management LLC.	708,800	3.34
9	プライベート・エクイティ・コイン ベスト2号投資事業有限責任 組合	485,600	2.29
10	伊藤忠ケミカルフロンティア (株)	481,600	2.27

経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	福田 恵一
取締役COO兼経営企画室長	安井 季久央
取締役CMO兼研究開発本部長	金子 健彦
取締役CFO兼戦略ファイナンス ・IR室長	高野 六月
取締役CAO	平野 達義
取締役	河西 佑太郎
取締役	古川 俊治
取締役	出口 恭子
監査役	菊川 知之
監査役	藤吉 彰
監査役	江戸川 泰路

ウェルスアドバイザーIPOレポートの読み方

特徴

ウェルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウェルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウェルスアドバイザーIPOレポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウェルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

- ※1 IPO (Initial Public Offering) : 新規株式公開。
- ※2 ブックビルディング: 引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kajji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第44号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
